

知立市西丘文化センター運営審議会議事録

日 時 令和5年5月24日（火）

午後2時開始

場 所 知立市西丘文化センター

出席者 （委員）天野一、石川康男、加藤政康、加藤優、竹本彰、神谷英子、松永直久、
寺田秀彦

（事務局）協働推進課長、課長補佐、センター所長、協働人權係担当

1. あいさつ 協働推進課長

日頃は、西丘文化センターの運営につきまして、ご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。当センターは、昭和57年の会館以来、地域社会の福祉の向上と人權啓発、明るく豊かで住みよい地域づくりをはかるための開かれた住民交流拠点として、地域住民の皆様にご利用いただいております。委員の皆様には今後のより良いセンター運営のため、慎重審議いただきますようお願いいたします。

2. 自己紹介 （省略）

3. 協議事項

（1）令和4年度事業報告について

事務局より説明

竹本委員：文化だよりの発行部数と配付範囲について教えてください。

事務局：西丘文化センターとコミュニティセンターに各40部配置し、不足したら補充しています。また運営審議会委員の皆様へ送付し、来館者の方へ手渡しすることもあります。以前は、西丘町、逢妻町の全世帯に配付していましたが、数年前から、全戸配布しないこととなりました。

加藤優委員：センターまつりの案内は、市の広報には掲載されていると思うが、他町には案内されていないのでしょうか。

事務局：市の広報に掲載することで、市全体にお知らせしています。他には各クラブの方々にご案内していて、皆さん誘い合っていて来ていただいています。

加藤優委員：昨年度の文化センターまつりに参加したが、とても活気があって素晴らしいと感じました。他の町内会役員のかたにも見ていただくと、知立市内がもっと活気が出るのではないかと感じます。

事務局：どういった発信の仕方がいいのか考えていきたいと思えます。

竹本委員：他町の参考となり、また起爆剤ともなりうると思えます。

天野会長：西丘文化センターまつりを見ていただいて、いいところは取り入れていただきたいです。他町内でのいいところもセンターまつりで取り入れていき

たいです。

(2) 令和5年度事業計画について

事務局より説明

加藤優委員：コロナ禍で事業ができず、区長や役員が毎年代わるため、今まで行ってきたイベントの継承ができず、どうしていいのかわからなくなっています。文化センターまつりのようなイベントを実際に見るとと想像しやすくなります。区長会での周知など、広く町内の役員に来ていただけるようなことをしていただくと、知立も活性化して行くと思います。

事務局：検討していきます。

4. その他

寺田委員：講習会が年度の前半に集中しているように見えます。もう少し分散させると多くの方が参加しやすくなるのではないかと思います。

清水所長：予算の状況と世の中の流行を見ながら、追加で講座開催を考えています。

天野委員：本日の議題としては終了します。

午後2時40分終了